

外の相手の方との電話を他の内線電話機に取りつぎます。TEL1、TEL2のどちらの電話機からも同じ操作で取りつぐことができます。
ダイヤル式（DP式）の電話機をお使いの場合は、この機能をご利用いただけません。



フックス

●フッキングとは
電話機のフックススイッチを押すことで、フックススイッチを押し続けると電話が切れることがあります。コードレスホンや多機能電話機などをお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタンなど）を押します。フッキングの検出時間を設定により変更することができます。（P75）
フックススイッチ



- 内線着信音を変えるには
呼出信号設定で変えられます。（P72）
- 相手が応答する前に転送するには
手順2の呼出中に受話器を置くと相手に応答する前に転送することができます。このときに相手が応答しない場合は、約30秒後に電話が切れます。

お知らせ

- 手順1のフッキングをしてから（*）（*）（0）をダイヤルボタンで押すまで約20秒以上上げると、外の相手の方との通話に戻ります。
- 手順1のフッキングをしたあとにハンドセットを置くと、着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげると、保留にしていた方と、またお話しができます。
- 相手の方が応答しなかった場合は、フッキングすると外の相手の方とのお話しに戻ることができます。
- 内線通話後に転送先がハンドセットを置くと、話中音が聞こえますので、ハンドセットを置いてください。すぐに、着信音が鳴り、ハンドセットを取りあげると、外の相手の方との通話に戻ります。
- 内線転送をできないように設定することができます。（P53、75）
- 各設定は本装置のTELポートに接続したプッシュ式（PB式）電話機を使って行うこともできます。（P35）

1 お話中に、外の相手の方に待っていただくよう伝え、フッキングします。

「フッフッフ…」という発信音が聞こえます。この段階では外の相手の方は、保留（無音）になります。

2 * * 0 をダイヤルボタンで押します。

「ブルブル、ブルブル…」という呼出音が聞こえます。この段階では外の相手の方には、「ピーピー、ピーピー…」という保留音が流れます。



3 呼び出された方が応答したら、転送することを伝えます。



4 ハンドセットを置きます。



本装置のTELポートに接続したプッシュ式（PB式）電話機を使ってTELポートの設定を行うことができます。TEL1またはTEL2ポートに接続したいいずれかの電話機から設定が行えます（同時には設定できません）。また、INSネット64に本装置を接続していないときでも設定は行えます。

1 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音が聞こえます。ただし、INSネット64に本装置を接続していないときは話中音が聞こえます。



2 * * * とダイヤルボタンで押します。

「ブッ」という設定開始音が聞こえます。



3 ポート番号+機能番号を押します。

- ポート番号
①：TEL1ポート個別設定
②：TEL2ポート個別設定
- 機能番号
2桁の数字（P92、93）を押します。

4 * ボタンを押します。

5 設定値（P92、93）をダイヤルボタンで押します。

6 # ボタンを押します。

設定が行われ、「フッフッフ…」という設定完了音が聞こえます。

7 ハンドセットを置きます。



リセット

●続けて機能を設定するには
手順6が終わったら、手順3に戻り、ポート番号、機能番号、*、設定値、#を順次入力します。すべての設定が終わったら、ハンドセットを置きます。

●ダイヤルボタンを押し間違えたときは無効なポート番号、機能番号を押したときは「フッフッフッフ…」というエラー音が聞こえます。ポート番号から入力しなおしてください。

●設定途中にハンドセットを置いたときは電話機を使ってTELポートを設定中に、ハンドセットを置いたり、約60秒間ダイヤル入力がない場合には、設定は中止になります。このときは、設定完了音が聞こえた項目までの設定が保存されています。

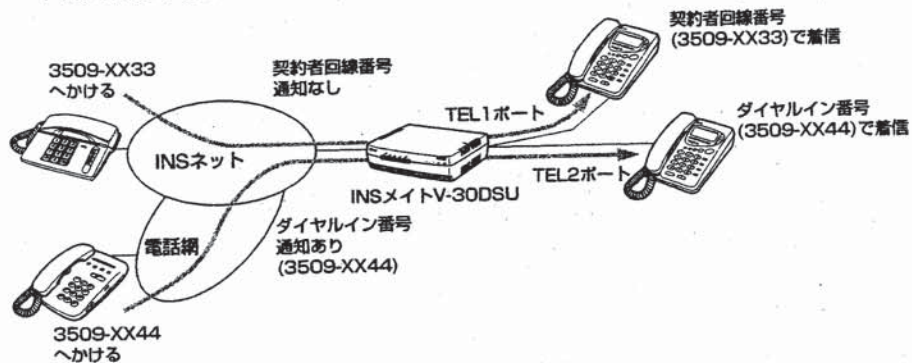
お知らせ

- 手順6で「フッフッフ…」という設定完了音が聞こえると、設定した内容が保存されます。
- リセット処理（機能番号98）を行った場合、手順6では「フッフッフ…」という設定完了音は聞こえず、設定内容をすべて初期値に戻し本装置を再起動します。

ダイヤルイン/グローバル着信

ダイヤルインサービス（有料）をご契約になると、契約者回線番号とは別に複数の追加番号（ダイヤルイン番号）を持つことができます。
 相手の方がダイヤルイン番号に電話をかけてきたとき、INSネットから本装置にダイヤルイン番号が通知され、着信するポートを特定することができます。
 ダイヤルイン番号は、自己アドレスとして設定します。（P74、76、77）
 なお、TEL1、TEL2ポートへの着信は相手の方が電話網からの場合でも利用できます。
 また、ダイヤルインサービスのオプションであるグローバル着信を利用すると、相手の方が契約者回線番号に電話をかけてきたとき、INSネットから本装置に契約者回線番号が通知されません。
 本装置は、契約者回線番号が通知されないとき、着信するかどうかを「グローバル着信選択」で設定できます。（P71）

（例）グローバル着信利用を申し込み、契約者回線番号（3509-XX33）での着信はTEL1ポートに、ダイヤルイン番号（3509-XX44）での着信はTEL2ポートにする場合



●回線契約と設定

回線の契約	ダイヤルインサービスの追加番号（ダイヤルイン番号）を1つ契約し、グローバル着信の利用を申し込む	
発信電話番号の設定（P74）	TEL1の発信電話番号に契約者回線番号（3509-XX33）を設定する	TEL2の発信電話番号にダイヤルイン番号（3509-XX44）を設定する
自己アドレスの設定（P74）	TEL1の自己アドレス0に契約者回線番号（3509-XX33）を設定する	TEL2の自己アドレス0にダイヤルイン番号（3509-XX44）を設定する
グローバル着信選択の設定（P71）	「TEL1ポート着信する」を選択する	「TEL2ポート着信する」を選択しない

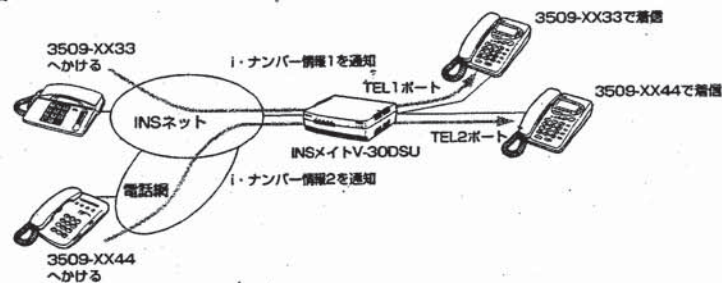
●お知らせ

- ダイヤルインサービス、グローバル着信について、詳しくは当社の営業所等へお問い合わせください。
- i・ナンバー（P37）を「使用する」に設定した場合は、ダイヤルイン/グローバル着信はご利用になれません。

i・ナンバー

i・ナンバー（有料）をご契約になると、2つの電話番号を持つことができます。
 相手の方が電話をかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを特定することができます。
 ひとつめの電話番号（契約者回線番号）が i・ナンバー情報1、ふたつめの電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報2となります。
 なお、TEL1、TEL2ポートへの着信は相手の方が電話網からの場合でも利用できます。

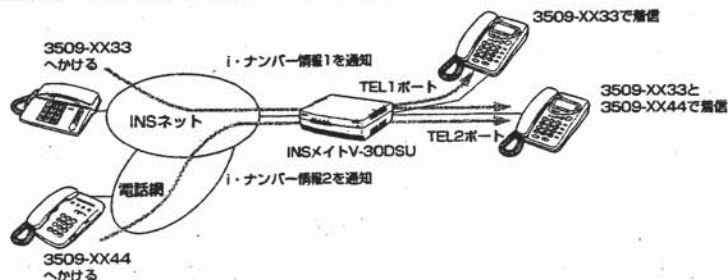
（例1）3509-XX33（契約者回線番号）での着信はTEL1ポートに、3509-XX44（追加番号）での着信はTEL2ポートにする場合



●回線契約と設定

回線の契約	i・ナンバーを契約する	
回線の契約	3509-XX33（契約者回線番号）がわりあてられる	3509-XX44（追加番号）がわりあてられる
i・ナンバーの設定（P71）	「使用する」を選択する	
i・ナンバー着信設定（P71）	「TEL1ポート」を選択する	「TEL2ポート」を選択する
i・ナンバー電話番号（P71）	3509-XX33を設定する	3509-XX44を設定する
発信電話番号の設定（P74）	・TEL1の発信電話番号に3509-XX33（契約者回線番号）を設定する ・TEL2の発信電話番号に3509-XX44（追加番号）を設定する	

（例2）3509-XX33（契約者回線番号）での着信はTEL1ポートとTEL2ポートに、3509-XX44（追加番号）での着信はTEL2ポートにする場合



（次ページへ続きます）

本装置のTELポートに接続した電話機を使ってTELポートの設定を行う (P35) と
 きの設定一覧です。
 下線は初期値です。

50	三者通話 (P58, 60)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
51	通信中転送 (P62)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
52	着信転送設定 (P64)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
53	着信転送トーン設定 (P64, 65)	<table border="1"> <tr><td></td><td>なし</td><td>なし</td><td>なし</td></tr> <tr><td></td><td>あり</td><td>なし</td><td>なし</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>あり</td><td>あり</td></tr> <tr><td></td><td>あり</td><td>あり</td><td>あり</td></tr> <tr><td></td><td>なし</td><td>なし</td><td>あり</td></tr> </table>		なし	なし	なし		あり	なし	なし		なし	あり	あり		あり	あり	あり		なし	なし	あり
	なし	なし	なし																			
	あり	なし	なし																			
	なし	あり	あり																			
	あり	あり	あり																			
	なし	なし	あり																			
54~56	着信転送先アドレス (P64, 65)	0~9: 転送先アドレス登録																				
57~59	着信転送元アドレス (P64, 65)	0~9, *: アドレス・サブアドレス区切り子																				
61	モデムダイヤルイン契約者回線番号 (P46, 47)	0~9: アドレス登録																				
62	優先着信ポート指定 (P29)	0: 指定しない 1: TEL1ポート 2: TEL2ポート																				
63	停電時TEL1の鳴動 (P18)	0: ブザー鳴動 (TAが鳴動) 1: リンガ鳴動																				
64	内線機能設定 (P53)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
65	FAX自動転送設定 (P54)	0: しない, 1: する																				
72	話者切替タイマ設定 (P56)	2~9: 話者切替までの時間 (秒) 初期値4秒																				
73	フッキング検出タイマ設定 (P32)	0: 短い (100~500ms) 1: 普通 (300~1000ms) 2: 長い (500~1500ms)																				
74	ダイヤル桁間タイマ設定 (P27)	02~15: ダイヤル間の時間 (秒) 初期値4秒																				
75	ダイヤル終了識別設定 (P27)	0: 識別しない 1: #で識別する 2: ##で識別する																				
80	受話器はずれ警報 (P55)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
83	i・ナンバー (P37)	0: 使用しない, 1: 使用する																				
84	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報1 (P37)	0~9: i・ナンバー情報1に対応した電話番号																				
85	i・ナンバー電話番号 i・ナンバー情報2 (P37)	0~9: i・ナンバー情報2に対応した電話番号																				
98	リセット処理	99: すべてのパラメータを初期値に戻す																				

(次ページへ続きます)

(前ページの続きです)

01	通信クラス (P49)	0: 電話, 1: FAX, 2: なし																
02	コールウェイティング (P32, 56)	0: 使用しない 1: 疑似コールウェイティング 2: コールウェイティング																
03	グローバル着信 (P36)	0: 着信する, 1: 着信しない																
04	サブアドレスなし着信 (P38)	0: 着信する, 1: 着信しない																
05	INSなりわけ設定 (P30)	0: 使用しない, 1: 使用する																
06	疑似なりわけ設定 (P31)	0: 使用しない, 1: 使用する																
07	なりわけ動作設定 (P30, 31)	0: 識別リング鳴動 1: 着信拒否																
10	ナンバー・ディスプレイ発信電話番号通知 (P44)	0: しない, 1: する																
11	ナンバー・ディスプレイ発着サブアドレス付加設定 (P45)	0: しない, 1: する																
12	モデムダイヤルイン着信電話番号通知 (P46)	0: しない, 1: する																
13	モデムダイヤルイン着サブアドレス付加設定 (P47)	0: しない, 1: する																
14	転送元電話番号通知 (P48)	0: しない, 1: する																
15	呼出信号設定 (P33)	0: 呼出信号1, 1: 呼出信号2																
16	着信拒否 (P50)	0: する, 1: しない																
17	受話音量 (P50)	0: 小, 1: 標準																
18	ダイヤル種別設定 (P53)	0: PB固定, 1: DP固定																
20	発信電話番号設定 (P39)	0~9: 発信電話番号																
21	発信者番号通知 (P39)	0: 通知しない 1: 通知する 2: 申込み内容に従う																
22	発信規制 (P55)	0: 規制しない 1: 0発信規制 2: 外線発信規制																
23	i・ナンバー発信ポート番号指定	1: i・ナンバー情報1 (TEL1ポート初期値) 2: i・ナンバー情報2 (TEL2ポート初期値)																
24	i・ナンバー着信設定 (P37)	<table border="1"> <tr> <td>0</td> <td>着信不可</td> <td>着信不可</td> <td>* 1 TEL1 ポート 初期値</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>着信可</td> <td>着信不可</td> <td>* 2 TEL2 ポート 初期値</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>着信不可</td> <td>着信可</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>着信可</td> <td>着信可</td> <td></td> </tr> </table>	0	着信不可	着信不可	* 1 TEL1 ポート 初期値	1	着信可	着信不可	* 2 TEL2 ポート 初期値	2	着信不可	着信可		3	着信可	着信可	
0	着信不可	着信不可	* 1 TEL1 ポート 初期値															
1	着信可	着信不可	* 2 TEL2 ポート 初期値															
2	着信不可	着信可																
3	着信可	着信可																
30~37	自己アドレス (P36)	0~9: 自己アドレス登録																
38	自己サブアドレス (P38)	0~9: 自己サブアドレス登録																
40~49	短縮ダイヤル設定 (P28)	0~9, *: アドレス・サブアドレス区切り子																

1
または
2